



### 「自然エネルギー教室」(6年生) [総合的な学習の時間]

6年生は、9月5日(土)に、NPO法人いわき環境研究室の橋本孝一様を始め、福島高専の先生方や学生の皆さんにお越しいただき、第1回目の「自然エネルギー教室」を行いました。

今回は、①「エネルギー問題について知る。」②「再生可能エネルギーの種類とその組み合わせの重要性について知る。」をねらいとし、学習しました。はじめに「エネルギー問題や再生可能エネルギー」についてのお話をいただき、その後、各種の自然エネルギー発電(太陽光・風力・水力・手回し・温度差発電、福島高専生自作によるエネルギーに関するゲーム)を実際に体験しました。驚きや不思議さを感じながら楽しく活動し、しくみを知るとともに、自然エネルギーへの関心が高まりました。

第2回目は、9月19日(土)に行います。子どもたちも、とても楽しみにしています。



### 市長さんとの「ふれあい給食」(5年生代表児童)

9月7日(月)、市長さんが本校を訪問され、5年生の代表児童と一緒に給食を味わう「ふれあい給食」が行われました。一人一人の周りを透明アクリル板やビニールで仕切り、感染防止対策を図ったうえで行いました。

いわき市では、毎月7日を「魚食(さかな)の日」として魚食の推進を図っており、学校給食でも「魚食の日」に年9回、魚料理が提供されています。今回は、市長さんと5年生(水産業を学習する学年)の児童8名が「カツオの揚げびたし」などを味わいながら、いわき市の水産業や「常磐もの(常磐沖でとれる魚)」などについて話し合いました。また、一人一人の児童が現在行っているスポーツや習い事、将来の夢などを発表し、市長さんからは、「夢をかなえるための階段を、努力しながら一段一段上ってほしい。」というメッセージをいただきました。



